

■正答

一 1 (そして) あわてて、ひびわれたせなかをかきました。

2 例1 わたしは、はっきりと大きな声で読みます。ハープの自分がこわれていると思いたくないという気持ちの強さが伝わるからです。

例2 小さな声でさびしく読みます。その理由は、ハープは、自分がこわれてえんそうできなくてさびしいと思うからです。

例3 ハープは、えんそうしているゆめを見るくらいしょんぼりしていると思います。だから、悲しそうにゆっくり読みます。

例4 おこったように速く読みます。ハープは、月にこわれた楽器と言われて、おこっていると思います。

ニ ウ

■考え方

一 ハープの気持ちと、声の大きさや読む速さ、「明るく」「さびしそう」などの音読の仕方が書いてあれば正かといえます。文章全体の内容から、ハープの気持ちを想像して、声の強弱や高さ、読む速さなどの工夫を具体的に考えることが大切です。

二 話を聞いて質問をするには、話の中心に気を付けて聞き、分からないことや確かめたことは何かを考えます。問題文では、世界各地で絶滅の危機に直面している野生動物の名前を具体的に質問しているので、正かいはウになります。

取り組んでみよう！

■ 次の——線部のカタカナを、漢字でていねいに書きましょう。

- | | | |
|---|------------|-----|
| 1 | 三ウフクを着る。 | [] |
| 2 | 外でアソぶ。 | [] |
| 3 | つくえをトトノえる。 | [] |
| 4 | 自動車にノる。 | [] |

答え (ア) 遊 (イ) 乗 (ウ) 踏 (エ) 踏 (オ) 乗 (カ) 踏 (キ) 踏 (ク) 踏 (ケ) 踏 (コ) 踏 (ク) 踏 (ケ) 踏 (コ) 踏